

警察官等を騙った特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和7年8月20日（水）

2 発生日

令和7年8月20日（水）午後0時8分ころから同日午後2時0分ころまでの間

3 被害額

現金398万円

4 被害者

田辺市内居住の20歳代男性

5 状況

本日午後0時8分ころ、被害者の携帯電話に山梨県警察を名乗る男性から「詐欺事件の犯人を捕まえたところ、犯人が詐欺事件で得たお金の10パーセントをあなたに渡すことになっていると供述している。」「あなたが持っている銀行口座のお金を全て調べます。メッセージアプリのビデオ通話で任意の取調べをします。」などと電話があり、さらにその後、東京地方検察庁検事を名乗る男性からもメッセージアプリのビデオ通話があり、被害者は午後2時ころ、相手に言われるがままインターネットバンキングを利用して、指定された口座に現金398万円を振込送金しました。

その後、さらに振込送金するよう指示されたことで、被害者はおかしいと思い、ニュース等を調べ、同じような手口の詐欺を見つけたことで詐欺に遭ったことに気づき、当署に届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

警察官をかたる詐欺が多発しています。

警察官が「資金調査」などを理由にお金を振り込ませたり、お金を回収したりすることは絶対にありません。

そのような電話があれば、詐欺を疑って、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。